

# LOHAS studio Design Contest 2017 優秀賞受賞

## 寛ぎと集いオープンLDK



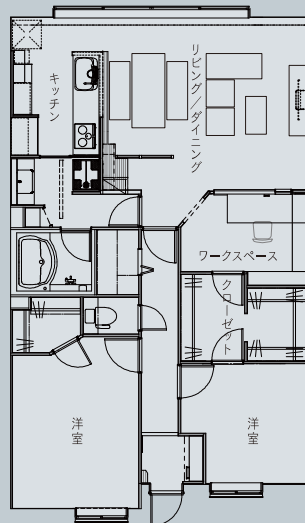
リビング・個室・廊下を南北に廻る動線は、家族が衝突せずに「対流」できる自然な流れを意識しました。南側の採光に恵まれた空間をタイルや塗装を用いて「華美になりすぎない」落ち着いたカラーに調えています。

実家の近くで中古リノベ！  
すべてが「スキ」に囲まれた住まい

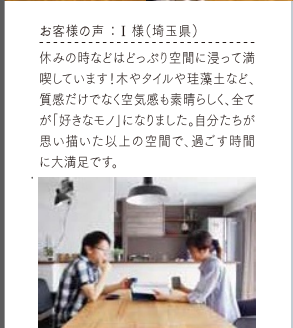
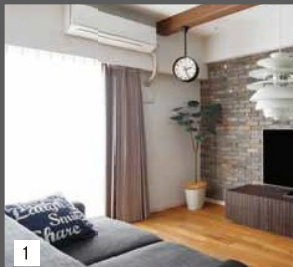
ご結婚に伴い、都心に近い場所で「家探し」を進めていたI様。なかなか希望の家を探り合えずにいました。そんな時、実家の近くのマンションに空き室が出たところから、お二人の理想のお家づくりが始まりました。

築浅の中古マンションだったため、最初は「床を張り替える程度のリフォーム」と考えていたそうです。もともとインテリアがお好きだったというI様ご夫妻、お打ち合わせを重ねるうちに、インテリアの好みもはっきりとしたんだんと夢が膨らんでいきました。

結果的に、LDKを中心に大規模なリノベーションに発展。将来的に在宅で仕事をすることも考え、リビングにつながる和室を取り払い、奥様のワークスペースと大容量のクローゼットを新設しました。間取り変更は最小限に、水まわりなど、使えるものはそのまま使いつつ、通材適所に夫婦の「スキ」を詰め込んだ理想のお家が完成しました。



- 1 ヴィンテージ調のレンガタイルをあしらったリビング。色と質感にこだわって素材を選びました。天井に飾られた梁でナチュラルな雰囲気が加わっています。入口のパーテーションと素材を合わせつながりを持たせました。
- 2 自然素材の珪藻土を壁・天井に施工したダイニングです。パーテーションや照明・椅子にマットな黒を加えスタイリッシュな雰囲気。北欧テイストにヴィンテージ感をプラスすることで理想のインテリアを実現しました。
- 3 アーチから入る奥様のワークスペース。快適にお仕事ができるよう、デスクの幅や高さを丁寧に検討しました。オープン開口でゆるやかにリビングから区分けしました。背面にはL字型に大きなディスプレイ棚を造作しています。
- 4 モザイクタイルを可愛らしくあしらった対面式のキッチン。キッチン内から洗面室に直接入れる動線はそのまま活かしました。既存の洗面台とユニットバスをそのまま利用しつつ、タイルをあしらったキッチンと響きあう空間に。
- 5 ワークスペースからつながるW.I.C(ワークインクローゼット)です。床・巾木はリビングと同じオーク・パインの無垢材です。W.I.C内は環境に優しくキズ・汚れに強いEBクロスを施工しました。



お客様の声：I 様(埼玉県)

休みの時などはどっぷり空間に浸って満喫しています！木やタイルや珪藻土など、質感だけでなく空気感も素晴らしい、全てが「好きなモノ」になりました。自分たちが思い描いた以上の空間で、過ごす時間に大満足です。

